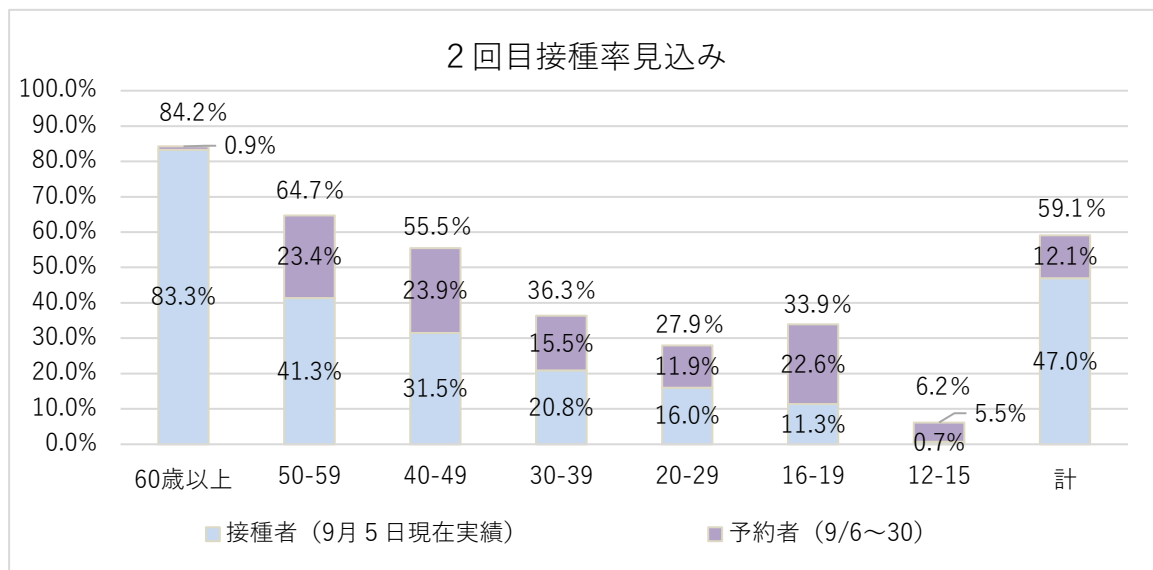
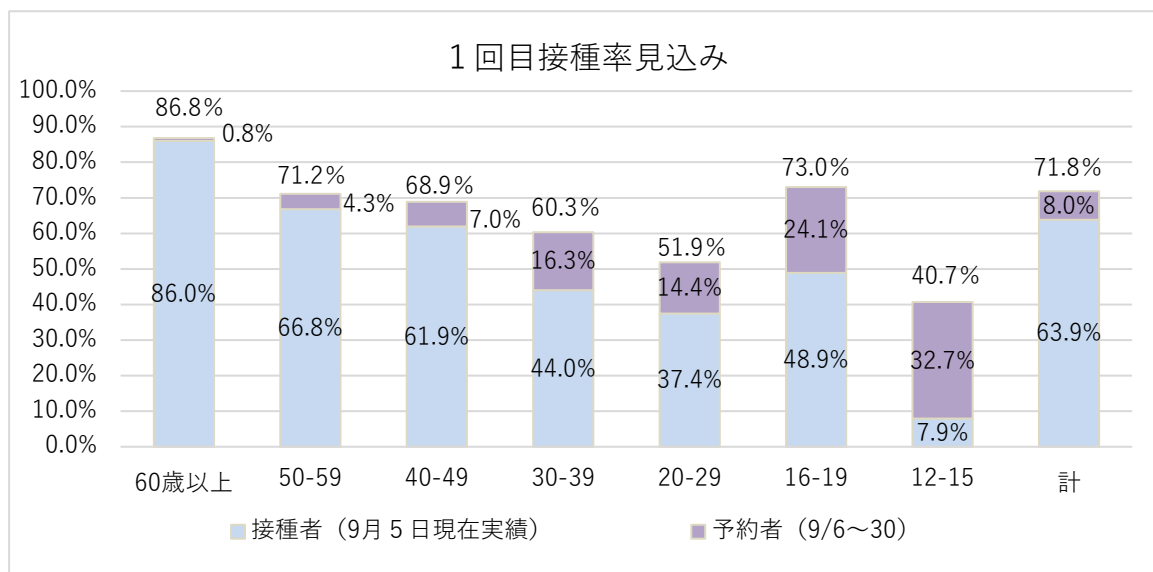


新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種及び感染者対応の現況

現在、新型コロナウイルス感染症対策として、特に重点的に取り組んでいるワクチン接種及び感染者対応の現況について報告する。

1 ワクチン接種

(1) 接種状況※9月5日現在、9月30日までの予約を反映



接種者はVRSの実績（モデルナ分・都の大規模接種会場のファイザー分を含む）

予約者は本市の集団接種会場（ファイザー）での予約分

モデルナや都の大規模接種会場での接種者が増加した場合、接種率見込みは増加する

(2) グループ接種

感染拡大及び重症化防止の観点から、高齢者や障害者と接する機会が多いなど、特定の職種等を優先して行ってきたグループ接種は全世代への集団接種機会を確保したことで終了した。

接種実績 約 16,000 回

接種対象グループ（全て市内施設に勤務・通学している方）

通所・訪問サービス事業者、保育園・幼稚園職員（保育士・幼稚園教諭・看護師）、民間救急事業者、看護学校生、小・中学校教員、学童保育所・児童館職員、柔道整復師、消防団員、民生児童委員、社会福祉協議会職員

(3) 訪問接種（集団接種会場での接種が難しい方）

ア 高齢者施設等入所者（従事者も同時に接種）

接種状況 約 25,000 回 ※9月6日現在

※施設へのワクチン分配数

※64歳以下を含め開始当初に把握した人数は終了

イ 入院患者

接種状況 約 11,000 回 ※9月6日現在

※病院へのワクチン分配数

※病院からの依頼に基づき必要数を分配している。

ウ 在宅療養者

医師会所属の在宅訪問医を中心に集団接種会場に行くのが困難な方への訪問接種を進めている。

接種実績 570 回 ※9月6日現在

対象見込数 2,000 回（1,000 人）

エ 精神・知的障害者等

通いなれた施設や病院外来での接種を医師会と検討中。（一部実施中）

(4) 妊婦優先接種

7月には、当時接種が推奨されていた12週以降の妊婦の方を「基礎疾患あり」の方として取り扱うこととし、優先的に予約機会を確保。

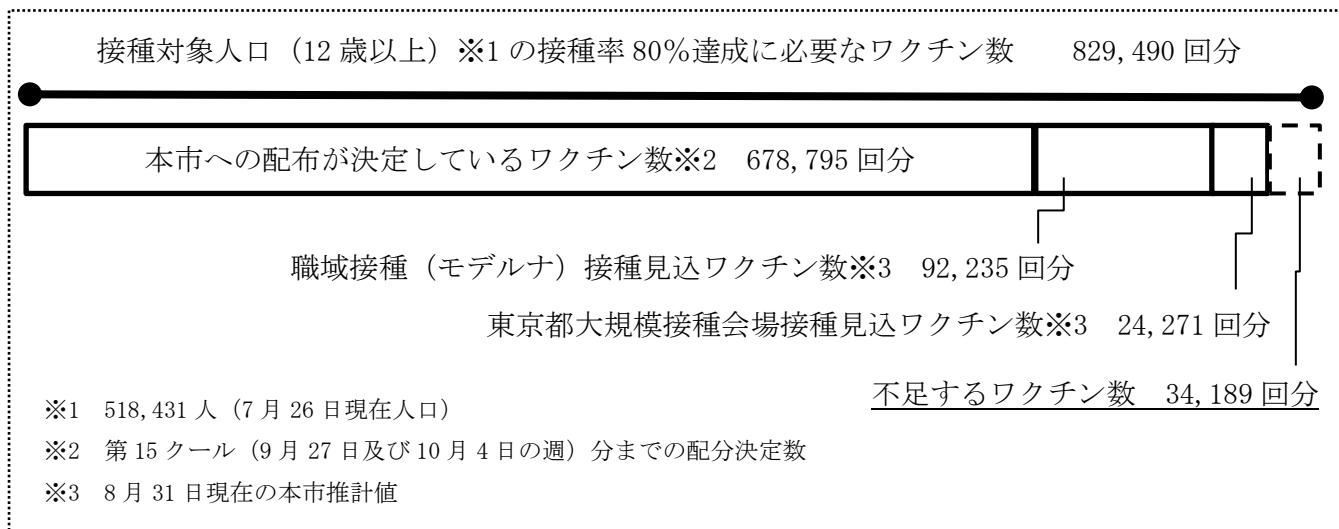
現在の予約が取りづらい状況を鑑み、重症化しやすいとされている妊娠後期（28週以降）の方の優先予約を実施中

7月優先予約者数 29人

9月優先予約者数 157人 ※9月7日現在

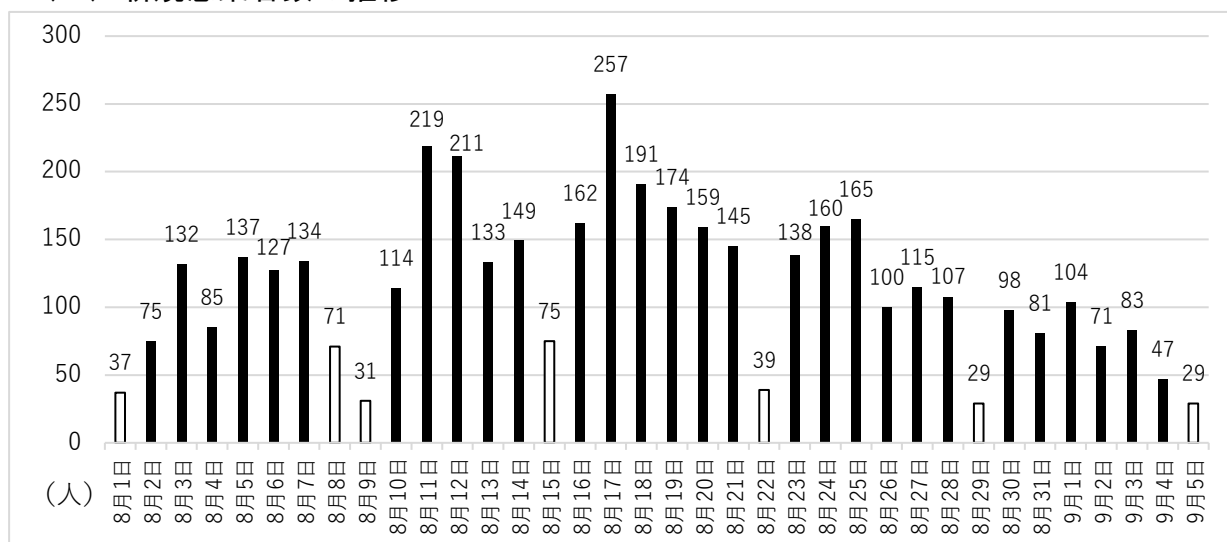
(5) ワクチン供給状況

現在のワクチン供給見込みを鑑みると、10月末時点でのワクチン供給率は77.4%となり、目標としている80%には約34,000回分不足する。

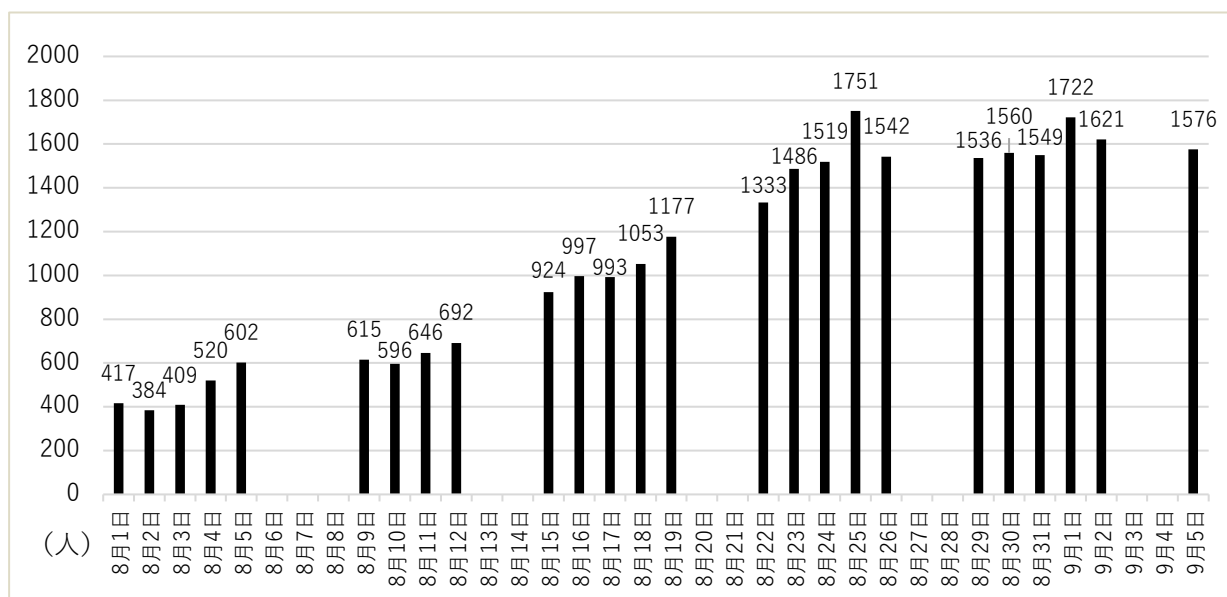


2 感染者の対応状況※9月6日時点

(1) 新規感染者数の推移



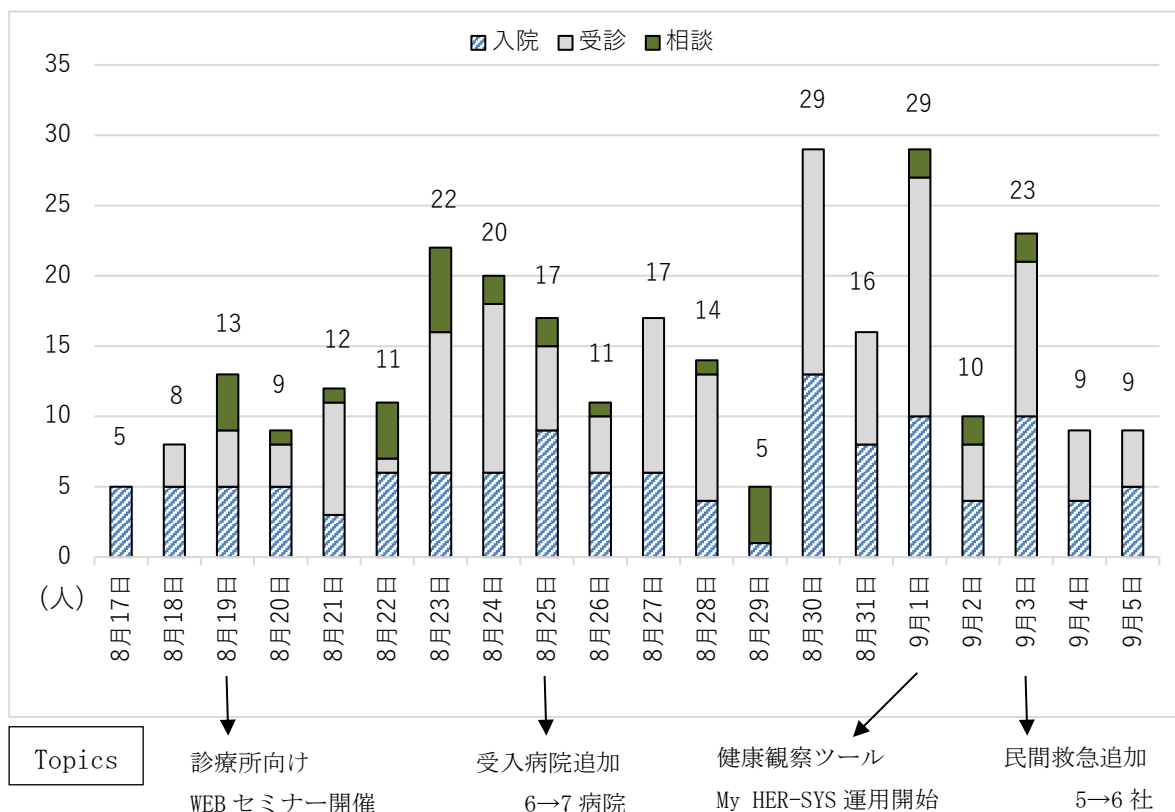
(2) 自宅療養者数の推移



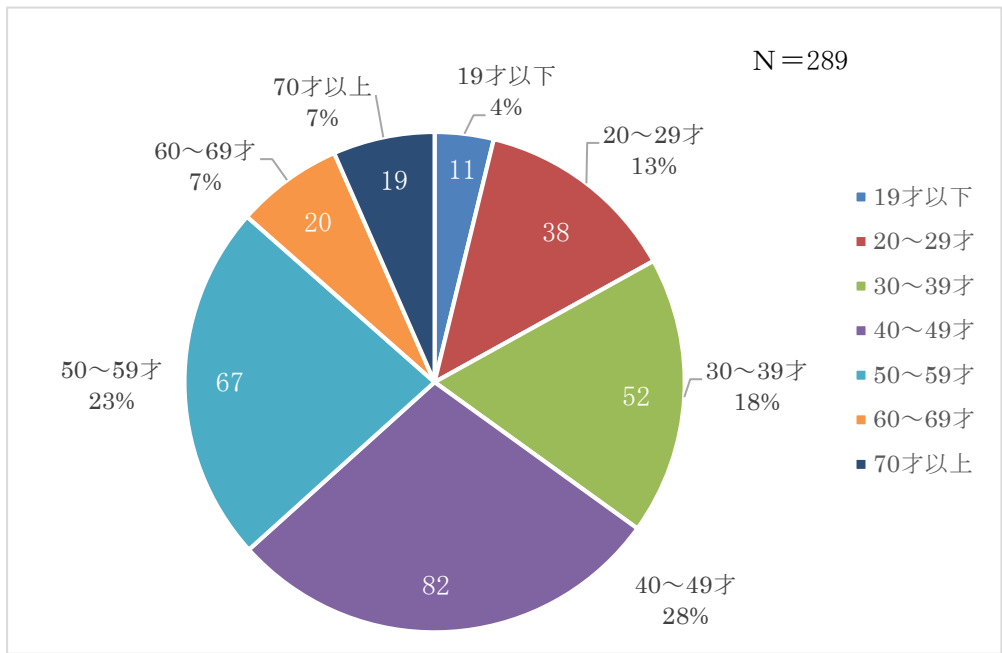
(3) 地域医療体制支援拠点の活動状況

累計	入院調整	121件 (うち受診調整後入院25件)
	受診調整	161件
	相談のみ	32件
	WEB会議	毎日 (取扱件数報告、処置方法相談・回答、情報交換等)

ア 日別取扱件数



イ 年齢別内訳（総数 289人）



<問い合わせ>

1 (1)・(5) について

健康部新型コロナウイルスワクチン接種体制確保担当課長 武井

電話：042-645-5111

1 (2) について

医療保険部地域医療政策課長 井上

電話：042-620-7292

1 (3) ア・ウ・エについて

福祉部高齢者いきいき課長兼

健康部高齢者・障害者施設ワクチン接種担当課長 吉本

電話：042-620-7243

1 (3) イ、2について

医療保険部 地域医療体制整備担当課長兼

健康部 感染症対策支援担当課長 菅野

電話：042-620-7473

1 (4) について

医療保険部南大沢保健福祉センター館長 小池

電話：042-679-2219